

2009年1月9日 No. 95

全国一般全国協

全国一般労働組合全国協議会

編集発行人 遠藤一郎

東京都港区新橋5-17-7 小林ビル

TEL03-3434-1236 FAX03-3433-0334

URL: <http://www.nugw.jp>



12・31「派遣村」開村式（藤崎全労協議長の発言）



1・5「派遣切り」許さない国会千人デモ



元旦 もちつき

12/31「年越し派遣村」に大反響！

日比谷公園に、村民5000人と、ボランティア16000人、大量物資とカンパ22000万円以上集まる。

昨年末から、非正規労働者の首切りが続き、やむ気配がない。新卒採用者の内定取り消しや正規労働者の首切り・削減も始まってき



た。今まさにアメリカ発の金融危機が全世界を覆い尽くし、新自由主義を標榜する世界は完全に破綻した。实体经济と大きくかけ離れた方

すべての労働者の拠り所となるべく労働組合の闘いを！ 全国協の仲間には全力疾走を！ ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を！ 09春闘勝利！

全国一般全国協中央執行委員長 中岡基明

ヨタ、ソニーなど日本の大手企業も赤字転落が始まった。九一年ソ連邦崩壊を目の当たりにして、「資本主義の勝利」を声高に宣言した姿は最早何処にもない。

今、このとぼつちりを受けて世界の労働者の「生きる権利」が脅かされている。昨春まで、大企業は史上最

昨年、福田内閣は無責任にも政権を放り出して逃亡した。その後に登場した麻生内閣は、この大不況に何の対策も打てないままに立ち

会員募集

メンバーリスト(nugw@sml.infoseek.co.jp)開設しました！ご質問等は、メンバーリスト管理人(nugw-owner@sml.infoseek.co.jp)まで。詳細は、ホームページ (<http://www.nugw.jp>) もご覧下さい。

全労協結成20周年 記念講演会

日時/2009年1月17日(土)

会場/アジュール竹芝

(最寄駅: JR浜松町、ゆりかもめ竹芝駅)

10:00~ 記念講演

講師/後藤道夫 教授

(都留文科大学)

演題: 「労働者の未来と日本の労働運動・労組の課題」(仮)

13:00~ 記念レセプション

労働組合は「すべての労働者の拠り所となる闘いができるのか問われる。ソニーの中鉢社長は「雇用を優先して損失は出させない」「私の任務は株主の期待に応えよ」と述べて、社員・派遣労働者16000人の首切り強行を開き直って見せた。

そして全国の仲間が支援共闘会議を組織して闘いが始まった。一人であれ、理不尽な仕打ちに反撃する労働者を十重二十重に叩んで勝利のために奮闘することこそ、労働組合の姿であろう。

反転攻勢の21世紀労働運動を!

全国労働組合連絡協議会議長 藤崎 良三



全国一般全国協の皆さん
の活躍に敬意を表します。
金融危機と世界的規模で
の大不況を背景に「派遣・
非正規」切りが続き、多く

の労働者とその家族が寒風の吹く路頭に放り出されています。「雇用」「賃金」など企業の社会的責任は何処へいつてしまったのか。
一方で自民党政治は、毎年、社会保障費2200億円、削減に見られるように年金・医療・介護・生活保護などの社会保障制度を後退させています。今日ほど、企業の存在、政府の存在が

問われているときはありません。
09春闘は、ディーセントワークの実現をめざし、「派遣・非正規労働者」や「外国人労働者」との連帯、中小労組の仲間との連帯、官民連帯、共同闘争の輪を拡げて、職場・地域から闘い抜きましよう。政治を、社会を変えるために。

労働者の団結で「チェンジ」を!

全日本港湾労働組合中央執行委員長 伊藤 彰信



新年明けましておめでと
うございます。
世界的な金融危機によっ
て、経済情勢は恐慌とも言
われる状況になってきまし
た。市場原理を掲げる新自

由主義の破綻は明らかです。日本では小泉首相のもとで構造改革を突き進み、格差が拡大し、貧困が増大しました。大企業が過去最高の利益をあげる一方、社会保障制度が切り捨てられ、セーフティネットがなくなっ
てしまった中で、いま「派遣切り」「非正規切り」が横行しています。競争をして相手を蹴落とす競争社会ではなく、みんな

新年のご挨拶

歴史的転換期に3単産共闘の更なる発展を

全日本建設運輸連帯労働組合中央執行委員長 長谷川 武久

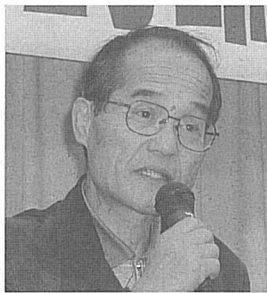


新年明けましておめでと
うございます。
昨年来、火を噴いた「1
00年に一度の金融危機」
は、新自由主義の破綻と同
時にアメリカの一極支配の

終焉、新たな世界構造を構築する歴史的転換期に入りました。一方、日本のトヨタ・キャノン・ソニー等大企業は、アメリカ依存のバブル構造が崩壊し急激な業績悪化に追い込まれ、その犠牲を「派遣切り」「期間工切り」と最も弱い非正規労働者に押し付け、生き残ろうとしています。3万人を超す労働者が、仕事のみならず住まいも奪われ、寒

労働組合運動の真価を發揮しよう!

中小労組政策ネットワーク共同代表 田宮 高紀



明けましておめでと
うございます。
未曾有の経済危機の中で
新年を迎えました。非正規
労働者、ワーキングプアを

大量に作り出しながら「好景気」を維持してきた、新自由主義・グローバリゼーションは見るも無惨な破綻した姿を曝しています。政府・資本は、今後ますます労働者に貧困化政策を押しつけようとするでしょうが、それだけに、いよいよ労働組合運動の真価が問われます。
中小ネットは、非正規労働

風の中路頭に放り出され、生存権の危機に直面しているにもかかわらず、大企業は責任を取らず、政治は何の対策も講じていません。大企業の労働組合も黙したまま。まさに新たな労働組合・労働運動が求められる時代に突入しました。
3単産の連携・共闘を更に発展させ、09年も皆さんと共に闘う決意を申し上げ、新年のご挨拶とします。本年もどうぞよろしくお願ひします。

働者を「雇用の調整弁」として活用するシステムそのものの廃棄をめざし、当面は労働者派遣法の抜本改正を獲得する闘いに全力を注ぎます。また非正規労働者の中でもとりわけ差別的に扱われている移住労働者の権利確立のため、恒例となっている3月の「マーチンマーチ」に、全国的な規模で取り組める体制を作り上げたいと考えています。
全国協の仲間とともに、今年もがんばります。よろしくお願ひします。

11・14

パナソニックは「派遣切り」をやめろ！ 佐藤さんの雇用確認訴訟勝利へ！

宮城合同労組・ふくしま連帯労組



さる十月一日、松下電工・郡山ショールームで昼休みもなしで一八年近く働いてきた佐藤さんは一方的に解雇され生活を奪われました。一九九一年、電工は正社員募集の広告で佐藤さん採用し、郡山のショールームで住宅機器のアドバイザーとして働かせましたが、採用二ヶ月目に電工のもっぱら派遣会社アロビジネスメイツ（ABM）に佐藤さんを移籍させ派遣社員にしました。しかし当時、接客業務は派遣できない業種であったため、派遣契約書の記載を派遣可能業務「事務機器操作」に仕立て上げ偽装派遣を開始したのです。一九九九年、派遣法が改悪

され、接客の業務も派遣可能になりましたが、一年後には直接雇用しなければなりませんでした。私たちは今、実態が首切り法である派遣法を廃絶し、労働者の人権・生活権

を守る闘いの一環として、パナソニックグループとの裁判闘争を始めました。裁判の争点は、パナグループの悪意に満ちた一八年近くの佐藤さん偽装派遣が職安法四四条（労働者供

12・4

派遣法の抜本改正をめざす 日比谷集會に2000人が結集

12月4日、日比谷野外音楽堂で「派遣法の抜本改正をめざす12・4日比谷集會」が2000名の参加で開催されました。「みせかけ」の派遣法改正政府案に対し、ナショナルセンターの枠を超えたさまざまな労働組合が結集、全国一般全

国協も150名を超える仲間が参加しました。本集會では、呼びかけ人代表の鎌田慧さんの発言に続き、派遣で働く現場からの声として、いすずやキャノン、グッドウィルの派遣労働者、全国協から佐藤さん

給事業の禁止）、労基法一五条（中間搾取の禁止）、民法九〇条（公の秩序）に照らして許されるか否かであり、今後も証拠を積み重ね必ずや勝訴をかちとる決意です。

ん、東京東部労組HTS支部が、2000名の参加者と集會参加の国会議員を前に訴えました。



ご支援よろしくお願ひします。

松下電工福島住建営業所 佐藤 昌子

私は17年8ヶ月、松下電工ショールームで働いてましたが、パナソニック電工に社名が変わった昨年10月1日に「派遣はもういらな

い」と言われて雇止め解雇されました。4月にも東北地区全体で16名の派遣社員が業務再編の名のもとに切られました。

私は、長いあいだ3人の子どもを育てながら松下電工のショールームで一生懸命働き通しました。私は解雇されるような憶えは一切



12・13 全労協 労働者 討論集 佐藤さん

●パナソニック裁判第1回
09年1月9日(金) 11:00～
福島地方裁判所郡山支部
●派遣切りを許さない！
パナソニック裁判支援
労働者のつどい
☆講演：鎌田 慧さん
09年2月8日(日) 13:30～16:30
郡山市労働福祉会館

ありません。いろいろ迷いましたが、がんばって闘い抜きますので、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

12・9

団体交渉に学生3人が参加 日本綜合地所の内定取消問題

東京東部労組

日本綜合地所（東京港区）が53人の採用内定を取り消した問題で、私たちが東京東部労組は12月9日、会社との団体交渉を都内の

会議室で開催しました。組合側は当事者である3人の学生が出席しました。私たちは、「西丸誠社長がなぜ出席していないのか」「マスコミを前に謝罪するべきだ」と追及しました。当初1人42万円（初任給の基本給21万円×2ヶ月）金銭補償をとっていた会社側は、

（新刊）同時代社ブックレット

●過労死／労災の実態と闘い 『名ばかり店長』『名ばかり労組』 じゃたまらない！

過労死をなくそう！龍基金／編 定価500円(税込)
すかいらーく・マクドナルド・JOMO系GSの罪と罰
今、勇気を持って怒りの声をあげる！
【注文先】東京東部労組



(Tel) 03-3604-5983 (fax) 03-3690-1154

記者会見後には1人100万円を提示してきましたが、団交では「会社が生活費まで面倒みなければならぬ理由はない」と平然と言いつちました。学生たちからは、「他の内定6社をすべて断り心待ちにしていた」「宅建資格を自腹で取られたのに」などと怒りの声が一斉にあがりました。今後も、不誠実な会社を追求していきます。

11・13 都の賃金削減攻撃にストライキ闘争貫徹

東京なんぶ・芝浦屠場労組

ストライキを背景にした前日団交の決裂をうけて、11月13日一時間ストライキは決行されました。東京都による現業職給料15%削減の白紙撤回を求めたストライキ闘争は、朝7時から青年部20名以上によるスト決

市場内デモが力強く行われました。デモの最後に賃金削減攻撃への怒りのシユプレヒコールを行い、ストライキ闘争は貫徹されました。残念ながら15%削減の白紙撤回はかちとれませんでした。この11月13日一時間ストライキ闘争を軸とした一ヶ月に及ぶ激闘は、狭山ストライキ以来の闘いと

11・17 セブンイレブンの名ばかり店長裁判で勝利的和解かちとる

長野一般シーブイエストヨクラ分会

長野一般労組のセブンイレブン店長が原告となって、シーブイエストヨクラ(株)を相手に未払い賃金の請求などを求めていた裁判(長野地裁松本支部)で、11月17日、会社側が未払い賃金を支払うことなどで和解が成立し、年内に解決を図ることになりました。和解内容は、①原告らに対し和解金を支払う、②職責手当には30時間相当分の残業代が含まれていること、③1ヶ月の時間外労働時間が30時間を超えた場合には残業代を支給する、④分会執行委員長に対する降格処分を撤回し、副店長に処遇する、こ

この間の皆さんの支援に心から感謝申し上げます。



まず、韓国やフィリピン、日本各地から結集された労働者の皆さんの力で、二日間の岩国集会成为成功したことに地元労働組合としてお礼を申し上げます。

11・29~30 岩国国際集会

連帯労組・やまぐち

憲法9条を活かし、平和的生存権を勝ち取ることにあるとわかった。各国各団体の発言では、米軍再編を阻止しアジアから全ての軍事基地を撤去させるには労働者の団結が必要だと明確になった。集会終了後、岩国基地に迫る抗議のデモ行進を行い、岩国市民の怒りと共にあるのを実感できた。来年もまた岩国に集まろう!



11・29 住民交流会(岩国市福祉会館)

10・31 第45回定期大会を開催

嘉飯山合同労組

10月31日第45回定期大会を開催致しました。組合結成以来いろんな事があり考え深い思いです。その間組合長も四代目となり、組合員も組織率と同様に減りましたが、結成当時にあった様な争議行為等はなく、春闘・一時金等労働条件を低下させる事のない様に日々頑張っております。大会では、仕事帰りの短い時間でしたが、08年の経過報告に始まり、09年は金融危機、株価暴落、食糧危機、雇用不安を抱えて厳しい闘いになるだろうと心を引き締め、少ない人数の私達ですが、全員一致団結でお互いに助け合い闘って行こうと、団結ガンバロー三唱で終了しました。



11・9 韓国「労働者大会」に3万人

全労協・訪韓国

李明博政権の強権弾圧と金融危機の中、公共部門民営化反対!米産牛肉輸入反対!などを掲げて、ソウル駅前に3万人が集まった。指名手配中の民主労総委員長がインターネット生中継で挨拶した。また9日ソウル、10日芽山で、韓国一般労組との交流を初めておこなった。(神奈川・光盛)



ソウル駅前の労働者大会